

国後島プチガイド

島内持込禁止

令和2年3月作成



【材木岩】

地形の隆起により形成された柱状節理の見事な景勝地。



【ニキシロ湖】

ルルイ岬

【爺爺岳】

1,822m、北方四島最高峰。

アトイヤ岬



ルルイ岳

爺爺岳



【ロウソク岩】

古釜布から北へ5km、近布内（ちかっぶない）にあり、地元では「悪魔の指（チョルトフ・パーレツ）」と呼ばれる。

【メンデレーエフ空港】

古釜布の南西約20kmに位置。ホムトヴォ空港(コジノサハリンスク)との間を週5便、DHC-8型機が1時間20分で結ぶ。約2,000mの滑走路を持つ。



【東沸墓地】



【舗装道路】

国後島では2011年から本格的な道路のアスファルト舗装工事が始まった。（↓写真は古釜布市街地）



【はしけ船】

「希望丸（ナジェーシダ号）」と「友好丸（ドゥルーシバ号）」があり、共に日本政府が供与したものだ。本船から古釜布港に上陸する時に使用する。



【古釜布港】

以前は水深が浅いため大型船が着岸できなかったが、深水型埠頭建設が完了し、2012年10月「港湾ターミナル」完成。これにより、定期船など大型船が直接接岸できるようになった。

コルサコフ、択捉、色丹、国後を巡回する貨客船「イーゴリ・ファルトジーノフ」号が就航。

サハリンからの所要時間は約22～23時間。

【古釜布墓地】

古釜布西郊にある閑静な墓地。

東沸湖

羅臼山

泊

ケラムイ岬

～国後島基本データ～

面積約1,489.3km²。沖縄本島（1,207km²）よりも大きい。納沙布岬からの距離は37.4km、野付半島からは16km。

国後・色丹両島の人口は11,601人（2018年）。うち約8,500人が国後島に暮らす。（終戦時約7,400人）

地勢…典型的な火山島で、温泉も十数カ所あるが、利用のための施設などはほとんどない。

水産加工業…地区の経済において水産部門は最大の比重を占め、80%に達する。現在、2019年の完成に向け「南クリル漁業コンビナート」魚粉・魚油新工場建設が進められている。

農業…いわゆる「専業農家」は、島にごくわずかであり、自家農園や「ダーチャ」という農園付簡易別荘での野菜作りが盛んに行われている。

道路…2011年以前はほとんど舗装されていなかったが、幹線道路の一部のアスファルト舗装が完了した。

住宅…多くは2階建ての集合住宅であり、ブロック造りや木造が多い。2012年ごろより急ピッチで新住宅が建設されている。